

コード	302021101
記入日	H26.6.6

課コード	112
課名	こども課
課長名	荒木 宣貴
担当者	近藤 やよい

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	母子寡婦福祉会補助事業
----------	-------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	302	施策名称	協力し支えあう地域福祉の推進	項コード	2
基本事業コード	30202	基本事業名称	地域福祉推進体制の整備	目コード	1
事務事業コード	3020211	事務事業名称	母子会補助事業費	細目コード	257
関連計画	次世代育成支援地域行動計画	法令・条例規則等	新上五島町補助金等交付規則		

計画 (PLAN)		※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。				
対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 母子寡婦 (対象2)		(対象指標1) 会員世帯数 189世帯 (対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・母子寡婦福祉会の活動支援のため補助金を交付した。	***** 補助金交付件数	***** 1件	***** 100%	***** 補助金交付件数÷ 補助金申請件数	***** 平成25年度
		① (達成率分析)	予定どおり申請により補助金を交付した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		***** 会員数	***** 189世帯	***** 95.5%	***** 会員世帯数÷ 前年度会員世帯数	***** 平成25年度
		① (達成率分析)	高齢化が進んでいることや、若年層の新規加入が少なく、会員数は年々減少してきている。			
		***** 研究・研修会等	***** 16回	***** 100%	***** 研修会等実施回数÷ 研修会計画回数	***** 平成25年度
		② (達成率分析)	当初予定どおり上部団体と連携し、会員相互の研究・研修を行った。			

実施 (DO)		※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。									
	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降	
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	
活動指標	① 件	9	9	8	1	1					
	②										
成果指標	① 人	198	189	198	198	189					
	② 回	98	98	82	16	16					
総事業費 C (A+B)	千円	6,471	6,471	5,768	703	703					
直接事業費 A	千円	6,471	6,471	5,768	703	703					
人件費 B	千円										
内訳	従事職員数	人									
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円									
	その他	千円									
一般財源	千円	6,471	6,471	5,768	703	703					

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	<input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない	理由	母子・寡婦世帯の自立支援のため、町として協力体制を整えていくためには必要である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない	理由	各研修を重ね、母子相談員や若年リーダーの育成、地域でのボランティア活動など会員の研鑽を積んでいる。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	<input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない	理由	各種団体と連携する事で、ひとり親家庭の自立を促進させ、ニーズにあった助成を行うことで成果は向上する。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない	理由	事業実績報告により、様々な活動を行っており、費用効果は充分である。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		<input type="radio"/> 代えられる <input checked="" type="radio"/> 代えられない	理由	最小限の経費で事業を実施しているため、代えられない。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	母子・寡婦家庭の生活の安定と福祉の向上を図るため、各種団体と連携して支援していくこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/></td> <td></td> </tr> </table>	1次	2次	3次	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		このまま事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1次	2次	3次				類似事業と整理統合
	1次	2次	3次													
	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>														
	1次	2次	3次													
<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1次	2次	3次				事業内容を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1次	2次	3次				事業の休止	
1次	2次	3次														
1次	2次	3次														
<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1次	2次	3次				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1次	2次	3次				事業の廃止	
1次	2次	3次														
1次	2次	3次														

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。